

(案)

令和5年第1回定例会の本会議における新型コロナウイルス感染防止対策について【別紙】

マスクを外して発言した後の消毒について（令和5年3月24日）

- ・マスクを外して発言した場合は、発言終了後、自席に戻る前に、発言者自身で、マイク及び机上の消毒を行う。
- ・フェイスシールドまたはマウスシールドを着用していても、マスクを外して発言した場合は、発言者自身で、マイク及び机上の消毒を行う。
- ・~~対面方式でマスクを外して発言する場合、待機席においてはマスクを着用する。~~
- ・マスクをしたまま発言した場合は、前定例会・臨時会と同様に、マイク及び机上の消毒は行わない。

◎消毒の実施方法

1. あらかじめ、事務局において、発言場所（3か所）の脇または机の下などの中継に映り込まない場所に、「スプレー式消毒液」及び「キッチンペーパー」、並びに、「ゴミ箱」を設置しておく。
2. マスクを外して発言した者は、発言終了後、自席に戻る前に、~~まずマスクをして~~机上に備え付けの手指消毒液で手指を消毒して、スプレー式消毒液及びキッチンペーパーを取り出し、キッチンペーパーに消毒液を含ませて、マイク及び机上を拭く。
3. 拭く場所（範囲）は、次の登壇者が手で触れる可能性がある部分とする。具体的には、マイクについては先端部分及び柄の部分とし、机上については概ね写真（別添）で示す範囲とする。
なお、アクリル板等手で触れる可能性が少ない場所については、消毒を行わない。
4. 拭く順番は、まず、マイクの上から下へ、続いて机上の奥から手前（場所によっては左から右など）へ拭いていき、往復拭きはせず、丁寧に一方向に拭いていく。
5. 拭き終えたキッチンペーパーをゴミ箱に入れ、最後に机上に備え付けの手指消毒液で手指を消毒する。

具体的な消毒の手順

- (1)~~マスクを着用し~~、手指を消毒する。
- (2)スプレー式消毒液及びキッチンペーパーを取り出す。
- (3)キッチンペーパーを折りたたみ（4つ折り）、消毒液を吹きつける（5回程度）。
以降、キッチンペーパーが乾いてきたと感じたら、追加で消毒液を吹きつける。
- (4)マイクの先端から根元にかけて拭く。（2本とも）【写真①】
- (5)原稿を置く台の上面を拭き、その後、原稿を置く台の側面三方（右、手前、左）を拭く。【写真②③】
- (6)机上の残りの部分を拭く。【写真④】
- (7)机の縁（手前部分）を拭く。【写真⑤】
- (8)拭き終えたキッチンペーパーをゴミ箱に入れ、手指を消毒する。